

2025 11

兵庫県商工連会報

No.780 2025.10.20 / 偶数月20日発行

翔光

(題字は斎藤知事)



好きなビールがここに
あります

丹波路ブルワリー

丹波篠山市

システムエンジニアから一念発起してビール造りに転身し、2017年に丹波篠山市で「丹波路ブルワリー」を創業した井筒氏。イギリスで学んだ経験を活かし、多くの種類のクラフトビールやお酒に合うフード類を提供している。ビールに対する熱い想いや、何事にも挑戦していく積極的な姿勢と行動力、すべてを受け入れていく寛容さを兼ね備えた同氏の魅力がたくさん詰まった「丹波路ブルワリー」をご紹介します。(詳細はP4)



へ 多くの種類のクラフトビールを取り揃えている

CONTENTS

- 02 商工会巡回訪問／金融審査委員等講習会／
兵庫県商工会職員協議会 第2回理事会
03 CCコラム／新規採用職員紹介／稲垣CAオンラインセミナー
04-05 あなたのまちの元気な企業・丹波篠山市商工会情報

- 06 青年部近畿大会・女性部主張発表大会
07 第3回正副会長会・理事会／監事研修会／
ビジネスコーチング研修会／第1回チーフアドバイザー事務連絡会
08 国際フロンティア産業メッセ／支援力向上研修会

商工会の現状を聞き取り

8～10月にかけて、商工会の健全な組織運営により商工業の振興に寄与することを目的とした巡回訪問を実施。県下28商工会を対象に、正副会長・事務局長等に出席いただき、県連職員から資料に沿って県内商工会の現況説明を行った。また、兵庫県商工会プランの具体的な取組や各種事業に関する要望についての意見を交わした。

令和7年度 商工会巡回訪問



金融審査委員等講習会

9月9日、ホテル北野プラザ六甲荘において、令和7年度金融審査委員等講習会を開催し、県下商工会から84名の参加があった。

初めに県連会合今井専務理事の挨拶があり、その後の講習1では、中小企業診断士 尾形吉通氏が「1年で急進化! 人手不足時代の最強ツール生成AI2025最新情報!」というテーマで講義を行った。

講習2では、日本政策金融公庫県下6支店の事業統轄より「日本政策金融公庫の現況及び管内の状況等について」の説明があった。

講習3では、同公庫神戸支店融資第一課長・高橋庸輔氏が「経営改善貸付について」の講義を行い、全日程は無事終了した。

また、県下商工会金融審査委員が一堂に会し、交流会を含め活発な情報交換が行われ有意義な場となった。



△ 講習1の様子



△ 講習2の様子



△ 講習3の様子

兵庫県商工会職員協議会 第2回 理事会

8月1日、兵庫県商工会館において、第2回兵庫県商工会職員協議会理事会を開催し、各地区から支部長が参加した。当日審議された議案は次のとおり。

第1号議案 支部活動助成金について

第2号議案 提案公募型事業について

第3号議案 令和7年度事業について

第4号議案 令和8年度通常総会について

第1号議案から第4号議案までいずれも原案どおり可決承認された。

11月11日～11月17日
税を考える週間
～これからの社会に向かって～

未来をつくる、
あなたの税。

国税庁
https://www.nta.go.jp
法人番号 7006012050002

税を考える週間

税務行政 DX

マイナポータル連携で 年末調整・確定申告	キャッシュレスで 納付
オンラインで 納税証明書	チャットボットで 相談

業務 デジタル処理による業務の効率化

(アイワイエオ順)

兵 姫 播 日 西 中 但 但 神 淡 尼
庫 路 州 新 兵 兵 陽 馬 戸 路 崎
信 信 信 信 庫 庫 信 信 信 信 信
用 用 用 用 信 信 用 用 用 用 用
金 金 金 金 用 用 金 金 金 金 金
庫 庫 庫 庫 金 金 庫 庫 庫 庫 庫

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。(但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます)

私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩んでいく、
地域金融機関です。



イベントキャラクター
「ホッピー」

“しんきん”は
経営者の皆さまを応援します

■詳しくは窓口へおたずねください。



いまでも これからも いつまでも
兵庫県信用組合

〒650-0023 神戸市中央区栄町通 3-4-17
TEL 078-391-6315
https://www.hyogokenshin.co.jp/



新たな地で広がる異業種支援

昨年4月、私は現在の職場へ異動してきました。前の職場では小売業を中心に、事業計画策定のお手伝いをする中で経営をサポートし、店舗の存在を多くの人に知ってもらうための広告宣伝や、ウェブサイトの整備などを中心に支援してきました。

しかし、異動に伴い支援先の顔ぶれは大きく変わり、これまで主に経験してきた小売業に加え製造業の相談が増えました。初めはその違いに驚き、同じ「経営支援」という仕事にもかかわらず、これほどアプローチの方法が違うのかと少し戸惑いがありました。

小売業やサービス業が「いかに集客し、売り上げを伸ばすか」という課題を抱える一方で、製造業が直面しているのは、「いかに生産性を高め、効率よく製品を作るか」という課題です。

例えば、人手不足が深刻化している現在、製造業の事業所からは「どうすれば限られた人員で生産効率を上げられるか」、また賃金引上げや人材確保のための有効な手段、労働環境の整備といった労務や生産性向上に関する相談が増えています。こうした課題に応えるには、これまでの小売業向けの支援方法だけでは不十分であり、補助金や助成金といった制度の知識

に加え、製造工程や専門用語、機械の名称など、新たな知識を貪欲に学ぶ必要があります。もちろん、最初からすべてを理解できることばかりではなく、事業者にひとつひとつ教えていただきながら、一緒に解決策を探っていくこととなります。苦労はありますが、自分の知識やスキルの「引き出し」が少しずつ増えていくことに、やりがいと喜びを感じることができています。

異動は、環境の変化に対応する苦労を伴いますが、それ以上に自分の視野を広げてくれる絶好の機会でもあります。一つの業種に特化した経験も貴重ですが、多岐にわたる業種の経営に携わることができるのは、商工会ならではの強みだと改めて感じています。事業所の課題は、業種によって全く異なります。だからこそ、表面的なアドバイスだけでなく、それぞれの事業者の悩みや思いに寄り添う「伴走支援」が不可欠であると考えます。そのことを常に心に留め、今後の支援に尽力していきたいと思っています。

また、今期から、私はチーフコーディネーターに加わらせていただくことになりました。支援経験が豊富な先輩方からたくさんのことを学び、自分の「引き出し」をさらに増やしていきたいと思っています。

Column
CCコラム



たつの市商工会 小河 瞳



新規採用職員紹介 New staff

宍粟市商工会

こばやし みつ か
小林 光夏

10月より宍粟市商工会に配属になりました。

地元である宍粟市で地域発展の一助となれることを大変うれしく思います。

一つひとつの業務を早く覚え、これまでに培った傾聴力やコミュニケーション能力を活かして、地域の方々に寄り添ったご提案ができるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



AI時代における販売促進支援に関するオンライン研修会

9月19日、9月30日、本会チーフアドバイザーである稲垣中小企業診断士による「AI時代の販促支援！SNS・画像・デザイン活用術」をオンラインで開催した。両日合わせ延べ64名の職員の受講があった。

生成AIを活用したSNSの投稿文章やプロフィール作成、画像の補正・加工、チラシやロゴの作成について、その支援手法だけでなく、SNS活用のポイントや画像の著作権等の権利侵害について学んだ。



ジブラルタ生命は、
お客さま一人ひとりを大切に
心に届くサービスをご提供いたします。

“As safe as the Rock”
～ジブラルタ・ロックのように安心～

兵庫県商工会連合会が実施している商工貯蓄共済制度は、貯蓄・融資・保険がセットされた商工会の制度です。そのうち生命保険部分をジブラルタ生命が引き受けています



信用保証で、このまちの
中小企業・小規模事業者を応援します

兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
TEL: 078-393-3900
/www.hosyokiyokai-hyogo.or.jp/

あなたのまちの
元気な企業 ✨

丹波篠山発 ブルワリービール 〜地元の恵みを生かしたクラフトビールづくり〜

丹波路ブルワリー

丹波篠山市

ビール好きが原点に

システムエンジニアとして勤務していた井筒氏が「大好きなビールを自分の手で造りたい」と思い立ったのが出発点。本格的にビール造りを学ぶため、イギリスのブルワリーで研修を受け、帰国後の2017年6月に「丹波路ブルワリー」として、丹波篠山市(旧篠山市)で開業し、現在に至る。

ご両親の転居により丹波篠山での生活を決意したが、黒枝豆をはじめとする地元食材との出会いは、ビールの製造において大きな収穫となっている。

地域ならではの素材を生かし、黒豆を副原料に用いた「黒豆ビール」など、和食に合うクラフトビールづくりや、地元食材のみで作られる丹波篠山発のビール作りに取り組んでいる。

日本で主流のラガービールに対し、同ブルワリーではイギリス伝統のエールを中心に醸造。香り豊かでコクがあり、常温でも美味しく味わえるのが特徴。研究を重ねて現在の味にたどり着いた。

お店に来てくださるのは地元の方が多く、中でも移住者のお客様の割合が高い。同氏は「丹波篠山に惹かれて移り住んだ方々が集える場所として、当ブルワリーが役に立っているのは嬉しい。」と言う。

また、地元の酒蔵や農家さんともコラボレーションしながら、互いの商品を紹介し合う取り組みも行っている。クラフトビールをきっかけに、地域の魅力を発信していけたらと同氏は考える。



支えとなった商工会のサポート

開業準備で最も苦労したのは酒造免許の取得であった。取得に半年から1年近くかかる期間を利用して、商工会を通じて事業計画策定や経営支援を受けたことが大きな助けとなった。同氏は何でも自分でしてしまう性格だと話し、事業計画書を練り上げ、

金融機関への説明資料を整備。さらに「小規模事業者持続化補助金」や「ものづくり補助金」、「事業再構築補助金」など、複数の支援制度を活用することができた。

また、経営革新の申請を機に、ビール造りにおいて、地元食材だけを原材料に使用するという方針が定まり、地域に根差したビールを完成させるための大きなきっかけとなった。これらにより、仕込み設備や自動洗浄機の導入、商品開発のための設備投資などが実現し、事業の基盤づくりが大きく前進していった。



ブルワリー内に並ぶステンレスタンク。ここから丹波篠山ならではのクラフトビールが生まれる。

丹波路ブルワリーの目標のひとつには、「すべての原材料を丹波篠山産でまかなうこと」。現在は黒豆や米など一部の副原料を地元から仕入れているが、今後はビールの基本となる麦芽やホップの地元栽培にも挑戦する計画である。「自分たちの手で育てた原料を使ってビールを造ることで、真の“丹波篠山クラフトビール”を完成させたい」と同氏は語る。

その背景には、同業他社の増加もあり、地元で採れた原材料を使用するのとならないのでは、売れ行きに大きな差が生じるというデータがある。地元を愛し、いかに地元食材を使用するのかが今後を左右するキーポイントになると考えている。

ビールの発酵のシステムに関することはまだまだ謎が多く、化学的にも分析が行われているとのこと。

同氏も自身の経験則と試行錯誤を繰り返し、美味しいビールを多くの人に飲んでいただきたいと日々研究を積み重ねている。



取材先
概要

事業所名 丹波路ブルワリー
代表・ブルワー 井筒 一摩
住 所 丹波篠山市北155-3

TEL 079-506-0310
URL <https://tambaji.com/>
Instagram /@tambajibeer



商工会の紹介ページ

丹波篠山市 商工会



会長
田中 義治
有限会社 宝魚園
代表取締役

丹波篠山市商工会は、平成16年10月1日に行政合併後、篠山町・西紀町・丹南町・今田町の4商工会が合併し、篠山市商工会としてスタート（現在は、市名変更を機に丹波篠山市商工会に名称を変更）。

当初は、旧4商工会を分所としていましたが、現在は効率化等のため事務所を一本化し『丹波篠山市商工会は企業の繁栄と地域文化を育み丹波篠山を愛する人の輪を広げます』を基本理念に、伴走型を基本とした経営支援事業と、地区

商工会概要

や業種特性を活かした地域振興事業を両輪として「儲かる地域づくり」を目指した事業運営に注力しています。

平成27年度には、近畿地区内で経営発達支援計画の第1号認定を受け、各種経営計画策定や創業、事業承継などの経営支援と、丹波篠山ブランドを冠する地域を代表する商品の販売促進と地域経済の底上げに繋がる地域振興事業の推進を軸に、現在、第3期の認定を受けた計画に則って事業を展開しています。

地域情報

丹波篠山デカンショ祭

本年度、第72回目を迎えた日本最大級の木造櫓を囲み「デカンショ節」にのせて踊る総踊りをメインとする兵庫県下最大の民謡の祭典。商工会が実行委員会の中心となり、市と協力して企画・準備・運営までを担っています。

<https://dekansho.jp>



おもてなしマイスター育成講座

基幹産業である農業に次いで、観光業の発展が顕著な当市において「おもてなしは無形の観光資源」「心と心をつむぐコミュニケーション」という基本理念を実現するため、市民や在勤者及び観光関係の事業所等を対象に「接遇セミナー」と、各種専門分野の講師により丹波篠山の観光資源を現地で学ぶ「実地体験型講座」を企画開催し、当市ならではのおもてなしマインドの醸成と技術を育成しています。



Tanba Style

日本六古窯のひとつ「丹波焼」の新たな可能性に挑戦し、新たな魅力を広めるために、8人の創り手メンバーが850年の歴史と伝統の技を活かして新しい丹波焼と新しいライフスタイルを提案する活動を行っているのが、この「Tanba Style」です。商工会は、その事務局としてメンバーと一緒に活動を支援・バックアップを行っています。



<https://tanbayaki.net>

丹波篠山デカンショ・セレクション事業

丹波篠山の代名詞ともいえる、丹波黒大豆や丹波栗、山の芋などの様々な丹波篠山産の食材を使った丹波篠山の魅力を感じられる選りすぐりの逸品を選定し、カタログとネットを活用したブランディング事業を展開。丹波篠山市が全国に誇るお土産として発信していくことで、当地地場産品の価値を高め、丹波篠山ブランド全体の盛り上げに繋がります。

<https://dekanshoselect.com>



空き店舗対策事業

平成9年度から中心市街地商店街区域において、現在は市補助金を活用して、空き店舗の所有者（サプライヤー）と出店希望者（チャレンジャー）をマッチングし、出店者への補助金制度活用や資金調達支援など幅広く行っています。現在まで、64軒の空き店舗契約を成立させてきたことで、後継者不足や郊外型大型店の影響等で増え始めた空き店舗を減少させ、商店街活性化を通じて地域の経済活動を維持・促進する役割を果たしています。



県青連

近畿ブロック商工会青年部交流研修会・主張発表大会

当県代表 田隅 博也氏が全国大会へ！

9月2日～3日、京都市・ホテルグランヴィア京都において、近畿ブロック商工会青年部交流研修会・主張発表大会を開催し、近畿府県から約550名の青年部員が参集。当県からは近年最多の約102名が参加した。

1日目の主張発表大会では、当県代表として出場した田隅 博也氏（市川町）が見事最優秀賞を受賞した。商人ネットワーク商談会においては、当県代表として株式会社大八万楼（多可町）が出場し、優秀賞を受賞した。主張発表大会にて最優秀賞を受賞した田隅氏は11月26日に開催される全国大会（岩手大会）に近畿ブロック代表として出場する。

大会終了後には、同会場において交流会を開催し、2日目の研修も無事に終わることができた。本大会はここ数年で最も多い青年部員の参加があり、従来の開催方式で盛会に開催することができた。



＜ 主張発表大会兵庫県代表
田隅博也氏



＞ 商人ネットワーク兵庫県代表
株式会社大八万楼

県女性連

近畿ブロック商工会女性部交流会

当県代表 黒崎 和子氏が敢闘賞を受賞！

9月4日～5日に、大阪市・シェラトン都ホテル大阪において近畿ブロック商工会女性部交流会が開催された。近畿7府県から約430名の女性部員が参集し、当県から約90名の女性部員が参加した。

主張発表大会では、当県代表として加東市商工会女性部の黒崎和子氏が出場した。「女性部活動に参加して一人では出会えない学びと喜び～私にとっての女性部～」をテーマに発表し、敢闘賞を受賞した。

また、研修会においては、(株)ディヴォーションの代表取締役 蔭 範夫氏を講師に迎え、「顧客と社員を魅了するウェルビーイング経営について～美意識と共感、笑顔で市場を開拓する～」をテーマに、今後の企業においては従業員の心身の健康に加えて、「やりがい」や「働きやすさ」が必要であること、コミュニケーション重要性について講演いただいた。

令和7年度 近畿ブロック商工会女性部交流会



＜ 主張発表大会兵庫県代表
黒崎和子氏（加東市）



＞ (株)ディヴォーションの
代表取締役 蔭 範夫氏

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金に不安を感じたら

無理のない月額で積立をしたい

制度の特長

1

経営者のための
退職全制度

2

掛金は
全額所得控除

3

受取時も
税制メリット

他にもこんな特徴があります。

- ・ 月々の掛金は1,000円から
- ・ 契約者貸し付けの利用が可能
- ・ 共済金の受給権は差押禁止

オンラインで加入申込み受付中

加入後の一部手続きも**オンライン**で可能。

掛金払込証明書の電子交付、掛金月額の増額減額、住所等の変更 など

小規模企業共済制度の詳細内容は
2次元コード又はホームページからご確認ください。

小規模共済

検索

2024.9

06 | 兵庫県商工連会報

第3回 正副会長会・理事会

8月26日、第3回理事会をオンラインで開催した。
当日は、藤井会長の挨拶の後、議案審議を行った。
審議した議案は次のとおり。

第1号議案 「職員服務規程」の一部改正について

第2号議案 育児休業等及び介護休業等に関する規程」の一部改正について

第3号議案 兵庫県政及び令和8年度商工会関係予算に対する要望について

いずれも原案どおり承認された。

このうち第3号議案では、承認された要望書について県との日程調整等の後に、正副会長から知事へ提出することとした。

また、報告事項として、「兵庫県商工会プラン」実施計画につ

いて、商工会プランの目的達成に向けて4つの柱に基づき実施計画を毎年度策定することを説明した。

4つの柱は次のとおり。

①地域経済の活性化、地方創生を実現する事業の推進

②相談機能強化

③組織力強化（ガバナンス強化）

④働く環境整備

実施に際しては、項目毎に5年後の数値目標（KPI）を設定し、さらにその達成に向け毎年度の目標を設定し取り組むこととする。

なお、これに先立ち、8月4日、第3回正副会長会をオンラインで開催し、理事会提出議案について協議した。

商工会監事研修会

9月16日、商工会監事研修会を神戸市ラッセホールで開催した。

冒頭、藤井会長の挨拶の後、研修1として「県下商工会の現状と課題について」をテーマに、県連合会の今井専務理事からガバナンスの強化に向けての講義があった。

同氏は、兵庫県商工会プラン推進のために、達成度合いを図る指標を設定した実施計画を毎年度策定していくことを説明。

また、兵庫県が設定したSDGs推進宣言・認証事業およびミモザ企業推進に係る目標数値の達成に向けて、各商工会において取り組んでほしい旨を呼び掛けた。

さらに、全国で断続的に発生する不祥事について、再発防止のためにコンプライアンスの徹底が必要であると述べた。



く 開会挨拶（藤井会長）

続いて、研修2では「新任監事が知っておきたい監事業務の基本とポイント」をテーマに、ジャイロ総合コンサルティング株式会社の松崎税理士から講義があった。

同氏は、監事の役割は信用に根差しており、人員不足の今だからこそコンプライアンスが重要であるとし、新人監事だけではなく、全ての監事にとって必要な基本的な取り組み姿勢等について話した。

グループワークでは、具体的な事例について考えることで、業務のチェック体制の必要性等が改めて確認された。

役員研修会でのグループワーキングはあまり例がなかったが、短時間にもかかわらず活発な意見交換が行われた。



く ジャイロ総合コンサルティング株式会社 松崎哲也氏

ビジネスコーチング研修会 「人材育成力の強化を図る「ビジネスコーチング研修」を実施」

8月27日（福崎町商工会）・28日（兵庫県中央労働センター）の2日間にわたり、課長補佐、係長、主査を対象とした「ビジネスコーチング研修」を開催した。

講師には、株式会社B-GROW代表取締役の空直美氏を招聘し、第1部では「新人・若手のやる気を高めるOJTの実践術」、第2部では「効果的な『考え方』とOJTの見直し」をテーマに講演いただいた。

幅広い世代の職員が在籍する商工会において、世代間の価値観や育成スタイルの違いを踏まえた人材育成のあり方について、実践的な学びができる研修であり、受講者は、日頃の指導における悩みや課題をグループで共有しながら、必要な知識や指導

技術を演習形式で習得。

先輩職員として後輩職員の成長を支援するためのヒントを得る有意義な機会となった。

受講後のアンケートでは、ハーマンモデルを用いた対人関係における論理的思考のトレーニングが特に好評で、「今後のOJTの進め方や考え方を見直すきっかけになった」との声が多く寄せられた。

実務に直結する内容であり、今後の人材育成に向けて有益な研修となった。



第1回 チーフアドバイザー事務連絡会

8月21日、兵庫県商工会館において、第1回チーフアドバイザー事務連絡会を開催した。

嘱託専門指導員として、中小企業診断士、社会保険労務士、弁護士、税理士など専門家を12名設置している。連絡会では、事務局から令和7年4月から7月末までの派遣実績の報告や事業推進について等の意見交換を行い、情報共有を行った。

チーフアドバイザー派遣は、兵庫県の商工会地域における中小企業者等を対象とした専門家派遣であり、相談は年3回まで、相談料は無料。利用を希望する場合は、お近くの商工会まで。

《利用のメリット》

無料相談（年3回）

尚、研修会、補助金申請、各種代行業務等対象外あり

《専門家派遣の流れ》



国際フロンティア産業メッセ2025

9月4日・5日の2日間、神戸国際展示場において、国内外の企業・研究機関が一堂に会する次世代戦略技術の展示会である「国際フロンティア産業メッセ2025」が開催された。

今年は過去最多となる551社・団体が出展し、会場は賑わいを見せ、学生をはじめ多くの来場者が最新技術に触れる姿が見られた。

当会が取りまとめたブースは、昨年度の13社から倍増となる26社が出展。各社が特色を活かした展示を行い、積極的な商談や名刺交換が行われ、今後の販路拡大に繋がること

が期待される。

また「ベスト展示賞」において、宍粟市商工会ブースの「萬まる堂」が最優秀賞、県連合会ブースの「てんと線」(豊岡市商工会)が優秀賞を受賞した。

本賞は、来場者の注目度、展示内容の獨創性、デザイン性、技術力の訴求、プレゼンテーション力などの観点から総合的に評価し、特に優れたブースに贈られるもので、会員出展者の取組が高く評価された。



へ 開会式の様子



へ 宍粟市商工会ブースの「萬まる堂」



へ 優秀賞は当会ブースの「てんと線」

支援力向上研修 「伴走支援研修」実施 -対話力と課題設定力の向上を図る-

9月9日(兵庫中央労働センター)および10日(福崎町商工会)において、主任を対象とした「支援力向上研修会」を実施した。講師にはアライビジネスクリード代表・新井美砂氏を招聘し、企業の自走化を促す支援のあり方について、プロセス・コンサルテーションの視点から学んだ。研修では、対話と傾聴による信頼関係の構築、気づきを促す課題設定、内発的動機づけの重要性などが示された。演習では「なぜなぜ思考」や「MECE」を用いた課題整理を実践。企業特性に応じた柔軟な支援力の向上を図り、今後の実務に活かせる研修となった。



緑の募金へのご協力をお願いいたします

緑の募金は、森林ボランティア活動への支援や、子供たちの環境学習などに活用しています。

●お振込みの場合●

郵便局：手数料不要の払込用紙をお送りしますので、当協会までご一報ください。
銀行：三井住友銀行 兵庫県庁出張所 普通 3198438 (手数料が必要です)
公益社団法人兵庫県緑化推進協会



●賛助会員入会のご案内●

私たちの活動を応援して下さる賛助会員を募集しています。
入会金は不要です。会員としてご支援いただきますようお願いいたします。
(1口10,000円/年)

公益社団法人兵庫県緑化推進協会 TEL 078-341-4070

事業所の地震・津波リスクに備える

火災共済

ひょうご共済 地震特約 検索

ーひょうごの中小企業を補償でサポート！ー



ひょうご共済

兵庫県共済協同組合